

標 題	農業展でアシストスーツを着用体験		機関名	八幡浜支局地域農業育成室西予農業指導班
年月日	令和6年11月16日	場所	JAひがしうわ城川営農センター	
指導対象	西予市城川町内農業者等	連携機関	西予市	
普及指導内容	<p>○農作業の労力軽減や省力化に向け、奥伊予ふるさと祭農業展でアシストスーツの着用体験や省力化機械の展示・実演を行った。</p> <p>○動力タイプを含む複数のアシストスーツの展示を前に、希望者は実際に着用し、サポート効果を体感した。</p> <p>○また、メーカーの協力を得て、比較的小型で省力化が期待される充電式のせん定バサミ、草刈機、運搬車等について、実演を交え紹介した。</p>			
結果と今後	<p>○参加者からは「アシストスーツにより農作業中の腰、背中をサポートしたい」「省力化のため比較的安価な機械から購入したい」との声が聞かれるなど、必要性を認識する機会となった。</p> <p>○今後も、労力軽減や省力化に向け、展示・実演会等において体験の場を設け、導入・普及を後押しする。</p>			
				<p>左：アシストスーツの着用体験 右：省力化機械の展示・実演</p>

標 題	西予市でふるさとの味を伝えるフェスタを開催		機関名	八幡浜支局地域農業育成室西予農業指導班
年月日	令和6年11月6日	場所	西予市宇和地域づくり活動センター	
指導対象	西予生活研究協議会員、学校給食関係者、直売所関係等(54人)	連携機関	西予市	
普及指導内容	<p>○地域の郷土料理の伝承や地産地消の推進を目的とした「グリーンフェスタ2024」を食農教育連携会議と併せて開催した。</p> <p>○生活研究協議会員が地域の食材を使って調理した弁当の試食、百姓百品グループによる産直事業への取組み事例発表、8班に分かれての意見交換により、地産地消等への意識向上と食農教育への連携強化を図った。</p>			
結果と今後	<p>○参加者からは、「西予の多彩な食文化を再認識する良い機会となった」「地域の食と農業の魅力を発信したい」との声が聞かれるなど、西予の食について考えるよい機会となった。</p> <p>○当班では、今回集まった意見を取りまとめ、今後の指導に反映させていく。</p>			
				<p>左：地域の食材を使った手作り弁当 右：班に分かれて話し合い</p>